



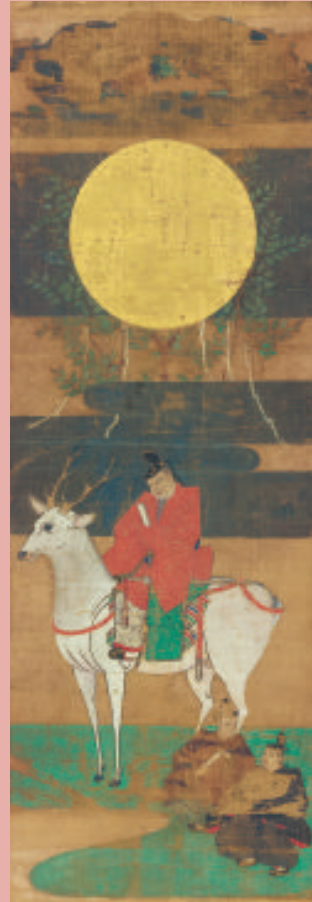
重要文化財 春日本迹曼茶羅（寶山寺）



盃台（春日大社）

春日若宮おん祭は、一年に一度、春日大社の摂社である春日若宮より御旅所へ若宮神をお迎えし、一日二十四時間にわたりさまざまな芸能を捧げる祭礼です。御旅所の若宮神のもとに祭礼参加者が詣でる風流行列や、田楽や舞楽、猿楽などの神事芸能が有名です。平安時代の保延二年（一一三六）に始まり、古儀の祭礼を守り続けて今年で八八八年目を迎えます。

本展はおん祭の歴史と祭礼、ならびに春日大社への信仰に関わる美術を紹介する恒例の企画で、今年はおん祭で神楽を舞う御巫（巫女）を特集します。おん祭の草創期から神楽を奉納してきた御巫は、中世から近世にかけては、普段は春日若宮拝殿で民衆の祈りを若宮神に届ける役割も担っていました。民衆と若宮神を結びつけた御巫の存在を切り口に、大和一国を挙げて行われた華やかなおん祭の世界をご覧ください。



鹿島立神影図（春日大社）



獅子座火焰宝珠形舍利容器（当館）



春日権現験記絵(春日本) 巻第十（春日大社）

■観覧料金■

	一般	大学生
個人	700円	350円

※高校生以下および18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳またはミライID（スマートフォン向け障害者手帳アプリ）をお持ちの方（介護者1名を含む）は観覧無料です。

※春日若宮おん祭お渡り式の日〔12月17日〕はすべての方が観覧無料です。※高校生以下及び18歳未満の方と一緒に観覧される方は、一般100円引き、大学生50円引きとなります。

※この観覧料金で、名品展「珠玉の仏教美術」（西新館）・「珠玉の仏たち」（なら仏像館）・「中国古代青銅器」（青銅器館）、特集展示「新たに修理された文化財」（西新館・令和5年12月19日（火）～令和6年1月14日（日））をあわせてご覧いただけます。

■公開講座■

令和5年12月24日（日）午後1時30分～3時

「神楽で祈りを伝える」

講師：松村 和歌子氏（春日大社国宝殿学芸員）

会場：奈良国立博物館 講堂

定員：180名（事前申込抽選制）

※当館ウェブサイト「講座・催し物」→「公開講座」申込フォームより必要事項をご入力の上、お申し込みください（WEB申込のみとなります）。

※聴講無料（展覧会観覧券等の提示は不要です）。

※参加証で展覧会場に入場することはできません。

※当選者にキャンセルが発生した場合、繰り上げ当選連絡を行います。

詳細はウェブサイトをご覧ください。

※入場受付は講座開始後30分で終了します。

■同時期開催■

名品展 「珠玉の仏教美術」（西新館）
「珠玉の仏たち」（なら仏像館）
「中国古代青銅器」（青銅器館）
令和5年12月9日（土）～令和6年1月14日（日）

特集展示 「新たに修理された文化財」（西新館）
令和5年12月19日（火）～令和6年1月14日（日）

奈良国立博物館 Nara National Museum

〒630-8213 奈良市登大路町50番地
ハローダイヤル 050-5542-8600
ウェブサイト <https://www.narahaku.go.jp/>



交通案内

近鉄奈良駅下車 徒歩約15分 またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス（外回り）「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

■春日大社国宝殿のご案内■

貴族の誇り・武士の魂 —関白・将軍の刀など—

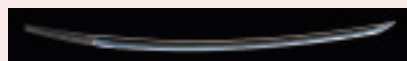
会場：春日大社国宝殿

期間：令和5年12月23日（土）～令和6年3月31日（日）

令和6年2月5日（月）展示替え休館



国宝 本宮御料古神宝類 紫檀地螺鈿飾剣（春日大社）〔半期展示〕



国宝 金装花押散兵庫鎖太刀 刀身・拵（春日大社）